

平成30年度博物館実習日程表

兵庫県立人と自然の博物館

No.	テーマ等	7/28 土	7/29 日	7/30 月	7/31 火	8/1 水	8/2 木	8/3 金	8/4 土	8/5 日	8/6 月	8/7 火	8/8 水	8/9 木	8/10 金	8/11 土	8/12 日	8/13 月	8/14 火	8/15 水	8/16 木	8/17 金	8/18 土	8/19 日
ア	地域資源を活用したフィールドミュージアム実習 当館の活動は、館内の展示や資料整理だけでなく、博物館が有する資料および研究、専門知識や展示のノウハウを生かした、地域との連携活動を行っている。様々な地域資源の発掘と社会還元の手法について、実際の移動博物館や地域でのワークショップ、フィールドワークにもとづく実習を通して、技術修得することを目的とする。 (担当：赤澤・三橋・橋本・池田)【定員：10名】			②			②	③	④	⑤		⑥	⑦		⑧	⑨	⑩							
	①	②③: 来館者対応実習																						
イ	昆虫を材料とした小さな子ども向け体験型プログラムの運営に関する実習 ○生物生体の確保とメンテナンス ○快適な学びを提供するための空間づくり ○来場者の興味関心に応じた効果的なファシリテート ○チームワークのマネジメント ○来場者へのヒアリングによるプログラムの評価 (担当：八木)【定員：3名】				②	③									④	⑤	⑥	⑦	⑦	⑧	⑨	⑨	⑩	⑩
	①	②③: 来館者対応実習																						
ウ	自然素材を使った親子向けプログラムの企画・実施に関する実習 自然素材(植物など)を使って、小さな子どもとその保護者向けの展示(説明用補助資料等を含む)やプログラムを作成・企画し、来館者とのコミュニケーションに関する実習を行う。 (担当：高橋・小館)【定員：4名】				②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩											
	①	②⑤: 来館者対応実習																						
エ	身近な動植物を対象とした現地調査・資料整理とアウトリーチ事業の実習 野外での動物調査(齧歯類・等脚類)とそれを用いたアウトリーチ事業(フェリー船上等)の実践、植物標本整理。昆虫や小動物などを子どもたちにふれあわせるイベントの実習を行う。 (担当：鈴木)【定員：2名】					②	③		④	⑤		⑥	⑦								⑧	⑨	⑩	
	①	②③: 来館者対応実習																						
	備考			教職員・指導者セミナー運営補助																				

※ 上表中、「数字に○」は実習日。「数字に○」が複数ある場合はオリエンテーション(7/28)において、指導教官の指定または調整により決定する。